

第 1 回会議で寄せられたご質問について（報告）

質問 1

図書の選書の過程について

（報告）

図書の選書については、広く市民の皆様にご利用いただくため、幅広い分野の中から富津市図書館資料収集方針に基づき、出版社から提供されるブックリスト、書評、見計らい（実物を見て選ぶ）のほか、利用者からの予約・リクエスト、レファレンスなどを総合的に勘案し司書が選書を行っています。

質問 2

図書館を応援する市民の受け入れについて

（回答）

「図書館友の会」や「応援する会」といった団体については、基本的には利用者や住民の有志によって設立され、図書館の PR や運営援助などの活動を自主的に行っているといった実例が多いです。市立図書館については、開館してから間もないこともあり、運営等模索している部分もあることから、まずは前回会議において令和5年度事業として掲げた取組を着実にを行い、市民の皆様への図書館への興味関心を高め、利用促進に繋げていきたいと考えています。

質問 3

市立図書館と市内施設等との連携について

（回答）

指定管理者の自主事業として、6/14 から運行を開始した図書館車「LiBOON」では、本の貸出・返却に伴う各施設間の定期配送に加え、団体貸出に伴う図書の配送サービスも行います。これにより、小中学校、保育所（園）や子育て支援センターなどの団体が団体貸出サービスにより借りた本を図書館に取りに行くことなく施設で受け取れるようになるため、より利用しやすくなりました。

個人貸出に伴う配送についても、現在、貸出拠点の調査を行っており、年内までにコースの設定、年明けに試行し、来年度からサービス開始というスケジュールを予定しています。

また、これらのサービスや図書館のイベント等についても、HPやSNSを活用して積極的に周知してまいりたいと考えています。